

製品名: RGS6 (3A18) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe17100**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	RGS6
別名	GAP; RGS6; S914;
遺伝子 ID	9628.0
SwissProt ID	P49758
免疫原	ヒト RGS6 の合成ペプチド

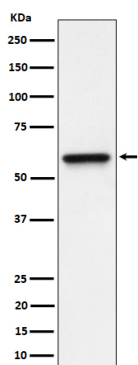
背景

Gタンパク質 α サブユニットのGTPase活性を増強し、それらを不活性なGDP結合型へと誘導することでシグナル伝達を阻害します。G(o)- α に対する活性は、RGS6/Gbeta5二量体によって特異的に増強されます。Gタンパク質共役受容体シグナル伝達カスケードを制御します。Gタンパク質 α サブユニットのGTPase活性を増強し、それらを不活性なGDP結合型へと誘導することでシグナル伝達を阻害します。RGS6/GNB5二量体はGNAO1 GTPase活性を増強します (PubMed:10521509)。

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の RGS6 発現のウェスタン プロット分析。